



新 聞 毎 日

10月20日(火)

2009年(平成21年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1

〒100-8051 電話(03)3212-0321

毎日新聞東京本社

「経団連の役割終わった」

鳩山政権が発足して1カ月が経過した。自
民党政権下で補助金などの恩恵の見返りに、
集票や献金で貢献してきた業界や団体は、民
主党との連携を求め自らの変化を模索する。
その一方で新たな業界や団体が勢力の伸長を
目指して動き始めている。

日本が変わる 業界と団体

— 1 —

「重厚長大型産業の
利益を優先してしま
がちな日本経団連の歴
史的役割は終わった」。
ITなどのベンチャー
起業家らが、新たな経
済団体「日本政経倶楽
部連合会」発足に向け
て動き始めた。早けれ
ば年内にも社団法人格
を取得し、全国的に活
動を展開する。

「1000人の坂本
竜馬を育てる」「未曾
有の危機から日本を救
うのは私たち」。A4
判7枚に及ぶ設立趣意
書には、新団体を通じ
て企業や個人の利害を
超えた政治家や経営者
を育てたいとの思いが
にじみ出る。

政策研究のために合
わせてシンクタンク
「日本政経連総研」も

設立し、政治家と定期
的に対話して政策提言
に取り組む。参加者は
経団連や経済同友会に
加盟していない若手、
中堅の経営者約1000
人。各社の経営規模は
決して大きくないがIT
やファイナンシャル
プランナーなど、各界
で自ら起業した人々
だ。松下電器産業（現
パナソニック）創業者、
故松下幸之助氏が設立
した人材育成機関「松
下政経塾」出身者や松
下氏に私淑する人も多
い。

メンバーは、やはり
政経塾出身の野田佳彦
副財務相のグループに
属する民主党議員を囲
み、5年前から毎月、
意見交換を重ねてき
た。政治家にベンチャ

「竜馬」求め起業家結集

「企業がものを言う場
を作るのが目的だった
が、裏には「バケツの
穴をふさぐ」（関係者）
ような場当たりのな政
策ばかり実施し、国家
像を語らない今の政治
家と経営者、経済団体
への不満があった。同
連合会に参加を予定す
る若手経営者は「我々
は、明日食えるかどう
か分からずジャングル
を歩いて生きているよ
うな存在だ。将来に思
いをはせる感性は、大
企業より日常的に磨い
ている」と断言する。

【三沢耕平】
2面につづく

政権交代を機に、党
派を超えて政治家と対
話する経済団体への改
組を決めた。民主党の
応援団になるつもりは
なく、メンバーには、
交流した政治家と民
主、自民両党に代わる
新党を結成しようと思
える人も少なくない。

どの程度の規模の団
体となるかは未知数
だ。だが発起人代表で、
訪問歯科診療支援会社
「デンタルサポート」
を経営する寒竹郁夫氏
（52）は胸を張る。「目
指すのは第二の経団連